

学部の理念・目的				学習の成果							
キャリアデザイン学部は、「キャリア（生き方）」を個人が主体的に考え、設計する必要性の高まりを背景として、「自由と進歩」という本学の建学の精神を踏まえ、生涯学習社会におけるキャリアデザインの歴史と現状、課題、キャリアデザインの理論と方法、政策等に関する教育・研究を行うことを目的として、日本で最初の学部として2003年4月に設置された。 キャリアデザイン学部は、個人の学びや発達に視点を置く「発達・教育キャリア」、産業社会のなかでの職業キャリアの展開に視点を置く「ビジネスキャリア」、家族や地域を含めた人生のあらゆる場における人と社会のあり方に視点を置く「ライフキャリア」の3つの領域を教育・研究の枠組みとして設定している。 研究の面では、既存の学問領域における研究成果を基礎に置きつつ、これまでとは異なる社会のしくみの中での「キャリア」をめぐる新たな課題に添えていく。 教育の面では、「自己のキャリアを自らデザインすることのできる自律的／自立の人材」を養成すると同時に、上記の3つの領域において「他者のキャリアのデザインや再デザインに関与しつつ、その支援を幅広く行うことのできる専門的人材」を養成する。				DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	
学部の教育目標 キャリアデザイン学部は、「自己のキャリアを自らデザインすることのできる自律的／自立の人材」であると同時に「他者のキャリアのデザインや再デザインに関与しつつ、その支援を幅広く行うことのできる専門的人材」を養成する。 演習科目、理論系科目群（基礎Ⅰ・基礎Ⅱ・基礎Ⅲ・共通科目・専門Ⅰ・専門Ⅱ）、方法系科目群、実践系科目群、関連科目の学びを通じ、かつ「発達・教育キャリア」「ビジネスキャリア」「ライフキャリア」の三領域を軸にした学びを通じて、上記の人材の育成を体系的に行う。											
学部の学位授与方針 所定の単位の修得により、以下に示す水準に達した学生に対して「学士（キャリアデザイン）」を授与する。 - キャリアデザインが求められる社会的背景に関する理解を深めるとともに、キャリアデザインに関する学際的な知識および幅広い教養と学術的分析の方法を身につける。 - キャリアデザインの歴史・現状に関する知識および理論を理解し、個人・組織・社会における現状分析および実践に応用する能力を身につけている。 - 質的・量的データから情報を抽出・分析してキャリアデザインの主体および関与者を理解し、得られた洞察を明確に表現・伝達する能力を身につけている。 - 専門知識と学術的分析方法によりキャリアデザインに関わる個人・組織または社会的な課題を発見し、論理的思考に基づいて解決方法を導出・提示することができる。 - キャリアデザインに関わる課題を主体的に発見し、学内または学外の他者との能動的な連携・協働によって解決策を考え、発信することができる。 - キャリアデザインに関わるグローバル社会の潮流を認識しつつ、自身が関与している社会の課題を的確にとらえ、課題解決に寄与しうる分析・提案を行うことができる。 - キャリアデザインに関わる学際的な知識や潮流の習得、および問題解決の学習を通じて、自身の専門領域における社会的な課題を解決するための基礎を備えている。											
No.	科目名	区分	科目ナンバリング	学習目標							
118	キャリア体験学習	実践	CAR200MA	就業体験の振り返りによって職業や自身に関する気づきを整理したうえで、今後のキャリア形成についてより深く考える力を習得する			○	○	◎		
119	PBLチュートリアル	実践	CAR200MA	グループ活動を通してPDCAサイクルを学び、自らの取り組みを分析し改善していくことができるようになる				○	◎	○	
120	PBL実践	実践	CAR200MA	プロジェクト実践によって、自らの学びの体系を獲得し、スキルを自分自身の力で向上させることができるようになる					◎	○	
121	フィールドワーク事前指導（国際）	実践	CAR200MA	海外での体験学習の準備を通して、グローバルな視野に立ったキャリアデザインについて理解を深める。	○	○			◎		
122	フィールドワーク（国際）	実践	CAR200MA	海外での現地体験を実施し、体験の言語化をすることで、グローバルな視野からキャリアデザインについて考察を深める。	○	○			◎		
124	フィールドワーク事前指導（ESD）	実践	CAR200MA	地域や学校といった教育現場におけるステークホルダーと連携し子どもたちへの国際経験を支援する分析力を習得する。				◎			
125	フィールドワーク（ESD）	実践	CAR200MA	教育現場におけるステークホルダーと連携したうえで子どもたちへの国際経験支援を実現しその成果を分析する力を習得する。		○		○	◎		
126	フィールドワーク事前指導（地域創造）	実践	CAR200MA	地域における課題解決や福祉まちづくり等の活動へのフィールドワークにあたっての事前知識や実践的な調査方法を身につける。				○	◎		
127	フィールドワーク（地域創造）	実践	CAR200MA	地域における課題解決や福祉まちづくり等の活動へのフィールドワークを通じて、他者と協働して課題を発見、分析し、発信する力を身につける。				○	◎		
128	多文化教育Ⅰ	実践	CAR200MA	異文化体験を通じて諸問題を理解し、交流活動の企画、実践による問題解決能力を習得する。				○	◎		◎
129	多文化教育Ⅱ	実践	CAR200MA	異文化体験を通じて諸問題を理解し、交流活動の企画、実践による問題解決能力を習得する。				○	◎		◎
130	メディアリテラシー実習Ⅰ	実践	CAR200MA	映像の歴史と映像分析の方法を学びながらメディアリテラシーの基礎的な概念を学習するとともに簡単な映像を製作する力を身につける。				○	◎		
131	メディアリテラシー実習Ⅱ	実践	CAR200MA	メディアリテラシーの基礎的な理論をもとに、ドキュメンタリー映像を製作し、実践的なメディアリテラシー教育の方法を身につける。				○	◎		
132	職業能力ベーシックスキルⅠ	実践	CAR200MA	職業人・社会人のコミュニケーションやマナーを理解し、実践できるようになる。				○	◎		
133	職業能力ベーシックスキルⅡ	実践	CAR200MA	「就職活動シミュレーション」等を通じて職業社会について理解し、実践的な職業能力を身につける。				○	◎		
134	演習（教育をめぐる諸問題について自ら検討し、また他者との意見交流や共同作業を通じて真理を探究するための基礎的な力を育む）	演習	EDU200MA	発達・教育をめぐる諸問題について自ら検討し、また他者との意見交流や共同作業を通じて真理を探究するための基礎的な力を育む。				○	◎	○	
135	演習（ビジネス）	演習	MAN200MA	ビジネスキャリアをめぐる諸問題について自ら検討し、また他者との意見交流や共同作業を通じて真理を探究するための基礎的な力を育む。				○	◎	○	
136	演習（ライフ）	演習	SOC200MA	人とコミュニティの諸課題について自ら真理を探究し、加えて共同的な学習のために自己貢献する能力を獲得する。				◎			
137	卒業論文（発達・教育）	演習	EDU400MA	発達・教育をめぐる諸問題について自ら検討し、また周囲との意見交流を通じて得た知見を、論文として適切に表現する力を獲得する。				○	◎	○	
138	卒業論文（ビジネス）	演習	MAN400MA	ビジネスキャリアをめぐる諸問題について自ら検討し、また周囲との意見交流を通じて得た知見を、論文として適切に表現する力を獲得する。				○	◎	○	
140	卒業論文（ライフ）	演習	SOC400MA	人とコミュニティの多面的な理解や諸課題について真理を探究し、それを論文として表現する能力を獲得する。				◎			○
141	国際コミュニケーション語学（英語Ⅰ）	関連	LANe100MA	英語での円滑なコミュニケーションスキルを養い、キャリアアップにつながる英語運用能力を習得する。						○	◎
142	国際コミュニケーション語学（英語Ⅱ）	関連	LANe100MA	英語での円滑なコミュニケーションスキルを養い、キャリアアップにつながる英語運用能力を習得する。						○	◎
143	国際コミュニケーション語学（英語Ⅲ）	関連	LANe100MA	様々なトピックについて、短いながらも効果的・説得力のあるプレゼンテーションを行い、統合的な英語力を向上させる。						○	◎
144	国際コミュニケーション語学（英語Ⅳ）	関連	LANe100MA	アカデミック・スキルズ（英語による講義などでのディスカッションの仕方、聞き方、ノートの取り方、話のまとめ方）を習得する。						○	◎
145	国際コミュニケーション語学（英語Ⅴ）	関連	LANe100MA	これまでに学んだ英語と文法を活用し、考えや意見を正確に伝えられる文章作成力を養う。						○	◎
146	就業機会とキャリア特講	関連	MAN200MA	労働組合運動や労使関係の理論と実践例を学ぶことによって、働く人たちの公共性や社会正義について理解を深める。			○	◎			
147	就業応用力養成Ⅰ	関連	CAR300MA	アカデミックスキルの活用とグループワークによって、課題解決の手法と組織で成果を出す力（チームワーク）を習得する。			○		◎		
148	就業応用力養成Ⅱ	関連	CAR300MA	アカデミックスキルを生かした具体的な提言やグループワークの成果としての提案ができるようになる。			○		◎		
149	教職入門	関連	EDU100MA	教育を目指す学生が、現代社会における教育の課題と教職の意義と役割を理解し、教職に対する意欲を確実なものにすることができる。	◎						
150	教育原理	関連	EDU100MA	教育の理念、教育に関する歴史と思想を理解し、現代の教育課題を考察する力を習得する。	◎	○					
151	教育の制度・経営	関連	EDU100MA	公教育に関わる行財政の法制度やしくみ、学校の組織・経営の具体的な諸側面において基礎的な知識を身につける。	○	◎					
152	教育課程論	関連	EDU200MA	教育課程の意義や編成の方法及びカリキュラム・マネジメントの考え方・進め方を理解する。	○					○	◎
153	教育方法論（ICT活用を含む）	関連	EDU200MA	教育の方法や技術、情報通信技術の活用に関する基礎的な知識・技能を身に付け、教育の方法を理解する。	○						◎
154	図書館演習【通年】	関連	FR1200MA	司書課程の各科目で学んだ内容を掘り下げて学習し、理解を深める観点から、現代的な課題を取り上げ、探究力を身につける。				◎			
156	図書館サービス概論	関連	FR1200MA	図書館サービスの考え方と情報提供、連携・協力、課題解決支援、障害者・高齢者・多文化サービス、著作権等の基本を理解する。		◎					
157	情報サービス演習【通年】	関連	FR1200MA	情報サービスの設計から評価に至る各種の業務、利用者の質問に対するレファレンスサービスなどの演習を通して、実践的な能力を身につける。			◎		○		
158	図書館情報資源概論	関連	FR1200MA	図書館情報資源について、図書館業務に必要な情報資源に関する知識等の基本を理解する。		◎					
159	図書館情報資源特論	関連	FR1200MA	司書課程の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書館情報資源に関する領域の課題を理解する。		◎					
160	読書と豊かな人間性	関連	FR1200MA	児童生徒の発達段階に応じた読書教育の理念と方法を理解する。		◎					
161	情報メディアの活用	関連	FR1200MA	学校図書館における多様な情報メディアの特性と活用方法を理解する。		◎					
162	ミュージアム資料科	関連	CUM100MA	ミュージアム資料（実物、文書、デジタル情報など）の特性とその活用のありかたについて理解する。		◎		○			
163	ミュージアム教育論	関連	CUM100MA	ミュージアムで行われる教育活動に関して、理論およびその具体的な事例（講演会、講座、ワークショップなど）を通じて理解する。		◎					
164	生涯学習支援論Ⅰ	関連	EDU200MA	社会教育における学習者の多様な特性を理解するとともに、その多様性に応じた学習支援に関する知識及び技能を修得する。	○	◎					
165	社会教育経営論Ⅱ	関連	EDU200MA	自治体における社会教育の経営戦略の考え方について、地域ネットワークづくりや地域人材育成などの事例を通して理解する。	○	◎					